



江戸庶民の美 「大津絵と浮世絵版画 - 幻の東海道五拾三次 -」

会期 9月11日(土)～12月19日(日)

会場 高梁市成羽美術館 2階展示室・1階展示室
(オリエント室、化石展示室は常設展示)

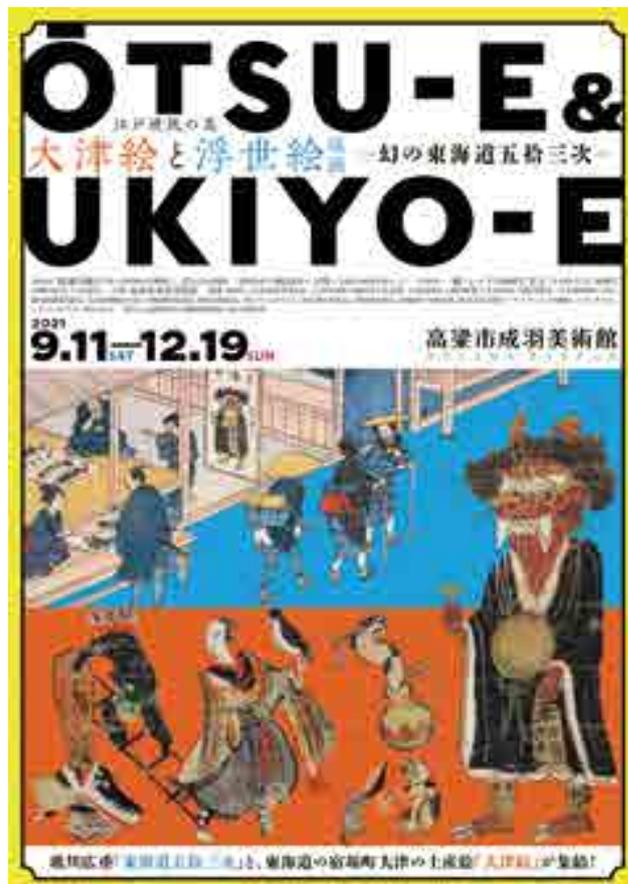
※本展の会期中、児島虎次郎作品とエジプトコレクションはご覧いただけません。

ゴッホやモネなど近代ヨーロッパの画家に多大な影響を与えた歌川広重の浮世絵版画「東海道五拾三次」と、その東海道の宿場町大津で旅人に売られた土産絵「大津絵」の展示会を開催します。

浮世絵版画は江戸時代の庶民が主として鑑賞目的で楽しんだものですが、大津絵は旅人が知人への土産物として、あるいは自分用に購入した日用品に近い存在でした。ともに江戸庶民の美意識が色濃く反映されたものと言えます。

本展では、幻の東海道五拾三次と言われた丸清版五拾三次55点と現地写真55点に加えて、近年新たに発見された画家小糸源太郎旧蔵の大津絵など35点を展示し、江戸庶民の美をご覧いただきます。

会期中、関連イベントとして、備中神楽公演、落語公演、ワークショップなどを行います。イベントは全て事前予約制で、予約方法などについて詳しくは成羽美術館ウェブサイトをご確認ください。



成羽美術館ウェブサイト

各施設の展示一覧 ※開館日や開館時間が変わる可能性があります。

施設	内容	開館時間	入館料
高梁市歴史美術館 ☎ 21-0180 火曜日休館	「新収蔵品展～歴美の NEW COMER～」(～9月6日(月))	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般…400円 小・中学生…200円
高梁市成羽美術館 ☎ 42-4455 月曜日休館	「サロン・ド・虎次郎」(～8月29日(日)) / 「大津絵と浮世絵版画-幻の東海道五拾三次-」(9月11日(土)～)	午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	～8月29日(日) 一般…500円 高校・大学生…300円 小・中学生…200円 9月11日(土)～ 一般…1,000円 学生…500円
吉備川上ふれあい漫画美術館 ☎ 48-3664 金曜日休館	「スポーツマンガ特集！」(～9月27日(月))	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般…500円 高校・大学生…400円 小・中学生…300円

常設のみの施設：山田方谷記念館・高梁市郷土資料館☎ 22-1479 / 景年記念館☎ 21-1516(社会教育課)
入館無料の対象：市内在住の小・中学生(学校休業日に利用する場合) / 障がい者手帳を持つ人と介助者1人 / 市内在住の65歳以上(高梁市成羽美術館「大津絵と浮世絵版画展」は対象外)